

# 基本目標 1

結婚・出産・子育て・教育に楽しみやうれしさを実感できるまちづくり

## ～町の強みや課題～

子育て環境の面では、町は18歳未満の子どもの医療費の全額助成や笑顔とがんばり子育て応援金の交付、妊産婦に関するさまざまな医療支援などを実施しています。

しかしながら子育て環境に関する満足度は低くとどまっています。アンケートやワークショップなどを通して子育て世代などの意見を積極的に取り入れ、「もう一人産める」環境はどういう環境か？を考え、全力で取り組む必要があります。

あわせて子の出生の前段となる結婚も大きな問題です。晩婚化が進むことで子どもの出生数が少なくなる傾向にあります。出生数の増という内発的な好影響は、将来的に地域の元気や産業の活性化、消費の拡大、交流人口の増加など各方面に波及する極めて重要なものです。このため結婚から出産、子育てまでの段階に応じたサポートを実施していきます。

また子育て世帯の働きやすい環境づくりや経済的負担軽減、地域で子育てする仕組みづくり、教育、学習環境の充実などにより子育て環境を充実させていきます。



## 数値目標

## 合計特殊出生率の向上

1.54

(平成24年度)



2.03

(令和6年度)

### 1. 結婚・出産・子育て・教育支援

#### ●施策推進方針

若者や子育て世代が暮らしやすさを感じるような環境づくりのため、出会いの場づくりや出産・子育て・教育への支援などを進めます。

#### ●施策事業

- ・結婚支援事業
- ・妊産婦健診時の交通費助成・妊産婦医療費助成事業
- ・産後の子育て応援事業
- ・幼児教育・保育環境の充実事業  
(認定こども園整備事業)
- ・子どもの居場所づくり事業
- ・読書活動推進事業
- ・地域と学校の連携・協働事業
- ・児童の放課後等の安全・安心な居場所づくり事業
- ・スクールバス運行事業

### 2. 医療体制の充実

#### ●施策推進方針

町内の医療体制の充実のため、公立小野町地方総合病院の医師の確保、町内の医療機関などの連携を促進します。

#### ●施策事業

公立小野町地方総合病院の診療体制支援事業

